

パソコンの動作環境とプロキシサーバーに関するご確認

1. パソコンの動作環境

| | |
|---------------------|--------------------------------------|
| OS (注1、2) | Windows 11 Enterprise / Pro /Home |
| CPU(注3) | 2GHz以上 |
| メモリ | 4GB以上 |
| ディスプレイ(解像度) (注4) | 1024×768以上 High Color(16ビット)以上 |
| ハードディスクの空容量 | 5GB以上 |
| DVD-ROMドライブ(注5) | 不要 |
| USBポート | ICカードリーダライタ接続用 |
| インターネット環境(注6) | ブロードバンド環境(推奨) |
| ブラウザ(注7) | Microsoft Edge Google Chrome |

(注1) インターネット環境での利用となるため、Windows Updateの「重要な更新とService Pack」が0件となっていることを推奨します。

(注2) 日本語版 Windows OSのみ対応しています。

英語版のMulti User Interfaceによる日本語環境は対象外です。

(注3) ARMプロセッサでは動作しません。

(注4) 高解像度ディスプレイについては、以下をご参考に文字サイズを変更してください。

①解像度3200×1800の場合は、文字サイズ特大(200%)以下としてください。超特大(250%)では、画面が隠れる場合があります。

②解像度2560×1440の場合は、文字サイズ大(150%)以下としてください。超特大(250%)、特大(200%)では、画面が隠れる場合があります。

(注5) プログラムの新規登録はISOイメージファイルでの登録、更新登録はプログラムダウンロードでの登録となるため、DVD-ROMドライブは不要です。

(注6) 「地方税eLTAX仕様」により、プロキシサーバーの認証方式は、「BASIC認証」「Digest認証」「Negotiate(NTLM)認証」となります。

(注7) ブラウザの動作環境は、国税e-Tax及び地方税eLTAXの推奨環境としています。

推奨環境外のブラウザでもシステムのインストールは可能ですが、その場合の動作は保証できません。

(注8) 仮想化環境でのシステムの動作は保証いたしません。

また、仮想化環境に起因する問題は、サポート対象外とさせていただきます。

2. プロキシサーバーの認証方式に関する制約

地方税 e L T A X 仕様では、プロキシサーバーの認証方式に関する制約として、対応している認証方式は「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate (NTLM) 認証」とされています。

e - T A X 電子納税をご利用のパソコンからインターネットに接続する経路に認証が必要なプロキシサーバーが設置されている場合は、その認証方式が「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate (NTLM) 認証」のいずれかであるかどうかを、貴社のシステム担当者の方にご確認ください。

＜ ネットワーク環境設定のお願い ＞

「e-TAX電子納税」をご利用いただくためには、ネットワーク機器およびウイルス対策等のソフトウェアが「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっている必要があります。つきましては、貴社のシステム担当者の方に、以下の設定を行っていただくようご依頼ください。

1. 通信を許可する宛先とポート

| 宛 先 | U R L | ポ ー ト |
|---|---|-------|
| 国税電子申告・納税システム (e-Tax) | https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp | 443 |
| 地方税ポータルシステム (eLTAX) | https://www.portal.eltax.lta.go.jp | 443 |
| eLTAX 納付ポータルシステム | https://portal.payment.eltax.lta.go.jp | 443 |
| 株式会社TKC | https://etaxlicense.tkc.co.jp | 443 |
| | https://cts.tkc.co.jp | 443 |
| | http://ctsdwnld.tkc.co.jp | 80 |
| | https://ctsdwnld.tkc.co.jp | 443 |
| | https://www.prft.tkc.co.jp/ | 443 |
| | https://go.tkc.jp | 443 |
| | https://www.tkc.jp | 443 |
| | https://cbc.tkc.jp | 443 |
| 株式会社TKC (プログラムインストール ／プログラムダウンロード ／ISOダウンロード) | http://crl.*.amazontrust.com | 80 |
| | http://ocsp.*.amazontrust.com | 80 |
| | http://*.microsoft.com | 80 |
| | https://*.microsoft.com | 443 |
| | http://*.windows.com | 80 |
| | https://*.windows.com | 443 |
| | http://*.windowsupdate.com | 80 |
| | https://*.windowsupdate.com | 443 |
| | http://download.microsoft.com | 80 |
| https://download.microsoft.com | 443 | |

※「521 通算親法人による法人税・地方法人税の一括ダイレクト納付」を利用する場合は、e-TaxHPの下記URLに記載の「認証」や「e-Taxソフト(WEB版)」の接続先の許可も必要となります。

(<https://www.e-tax.nta.go.jp/toiawase/ga/yokuaru09/50.htm>)

※「第六世代税理士用電子証明書」で電子署名する場合は、次のURLも許可してください。

| 宛 先 | U R L | ポ ー ト |
|-------------------------------------|---|-------|
| リモート署名サーバー | https://jfcpta-rssp.hsm.toshiba.co.jp/ | 443 |
| 第六世代管理ツール | https://nzs6.e-probatio.com | 443 |
| 第六世代管理ツール (可変文言データ取得、CP/CPS 参照用) | https://www.e-probatio.com | 443 |

日本税理士会連合会 HP(<https://www.nichizeiren.or.jp/taxaccount/auth/psa6th/#a>)では、TLS クライアント認証の例外設定 (特にプロキシサーバを使用している環境下) について、TLS クライアント認証を要求するURLとして以下の接続先を許可するよう設定してください、と

案内されています。

| 宛 先 | URL |
|-----------|---|
| 第六世代管理ツール | https://nzs6.e-probatio.com/ |

2. 通信を許可するプログラム

| ファイル名 | ファイルの場所 |
|-----------------------|---|
| EtsMain.exe | (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI |
| EtsPKey.exe | |
| DownloadTkcUpdate.exe | (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS |
| EtsAppLauncher.exe | (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS¥Temp |
| TkcUpdate.exe | (OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update |
| BasicSetup.exe | (OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update¥***** |
| TkcUpdate.exe | ※フォルダ名の*****部分は、システム登録状況により値が異なります。「1.3.45.129」のように数値と「.」の組み合わせとなりますので、Updateフォルダ内を確認してください。 |
| TkcUpdateOdm.exe | |
| DOTNETVer4DL.exe | (OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4 |
| DOTNETVer2DL.exe | (OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP |
| instMS14DL.exe | (OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014 |
| instMS22DL.exe | (OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2022 |
| SQL2022-SSEI-Expr.exe | |
| OEClient.exe | (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥OEClient |
| SystemUsageSender.exe | (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CBC |
| | (OSドライブ):¥Users¥<ユーザー名>¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd ※<ユーザー名>はコントロールパネル>システム>システムの詳細設定で環境変更Tempをご確認ください。 |

※「システムドライブ」は、e-TAX電子納税をインストールしたドライブです。

※「OSドライブ」は、OSが登録されているドライブです。

3. 設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

- (1) UTM(統合脅威管理)製品・機器
- (2) ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト
- (3) プロキシサーバー
- (4) ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

(ご注意)

「e-TAX電子納税」をパソコンに登録した際に、コントロールパネルインターネットオプションの「信頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のURL、および地方税ポータルシステム(eLTAX)のURLが登録されます。

以上